

## 流域水循環計画の策定流域の検討

○「健全な水循環の保全を図る緊急性が高いと認められる流域から順次策定」

〈令和4～5年度〉

- ・河川や地下水の集水域や水利用の状況等の地域特性を考慮して流域の範囲を設定
- ・水源、水量、水質等の観点から各流域の緊急性の高さを調査・検討し、策定順を決定

〈令和5年度以降〉

流域水循環計画の策定作業

# 令和4、5年度の取組予定

## 流域水循環計画の策定流域の検討

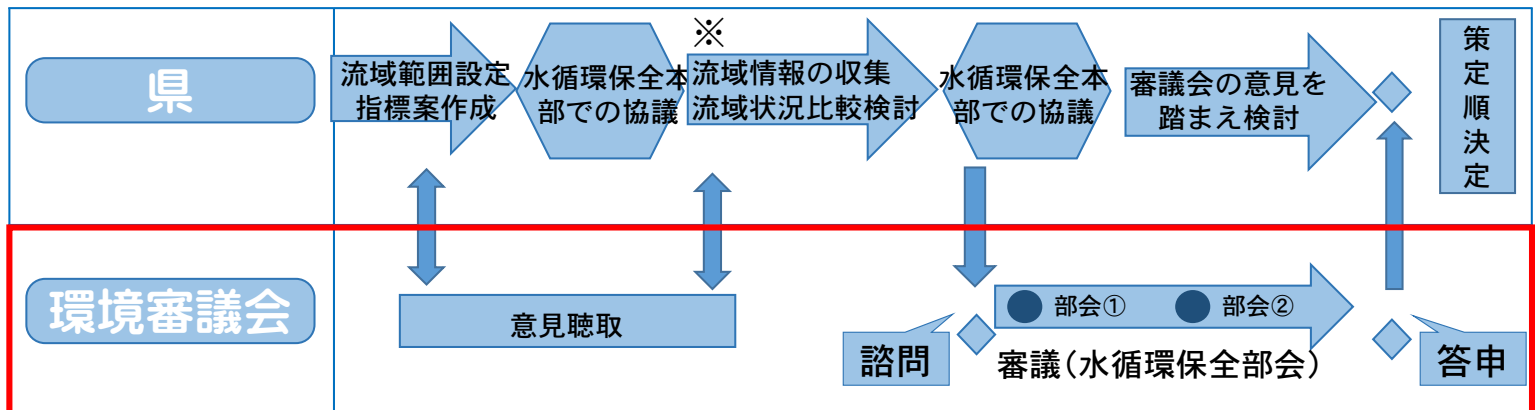
### 事務日程

R4/7月

1月

R5/9月

12月



《流域情報の例》

※	水源	水源林、湧水、ダム堆砂
流域情報の収集	水量	河川流量・水位、節水日数
	水質	環境指標（BOD、COD）、濁度
	地下水	水位、塩水化、地盤沈下
	災害	土砂災害、冠水発生件数
	その他	希少生物、漁獲、レジャー利用者

